

GIS Day in 中国 2017

12月7日(木)

《朝9:30受付開始》

広島大学・東広島キャンパス

URL : <http://home.hiroshima-u.ac.jp/ttanaka/gisday2017.htm>

「GIS Day」とは、GIS(地理情報システム)の理解と利用促進、地域のGISコミュニティの創出・拡大を目的として、米国で開始された草の根運動です。本年も、この「GIS Day」を中国地方(広島大学)で開催いたします。

なお、この「GIS Day in 中国」は、GIS資格認定協会のGIS教育認定を受け、受講者には所定の教育時間を受けた証明となる「受講証明書」を発行する予定です。

会場：裏面参照

参加費：無料・事前登録制

定員：80名

参加申込方法

以下の項目をご記入の上、E-mailにて、事務局(gisday.chugoku@gmail.com)宛にお申し込みください。

- 件名：「GIS Day参加申込」
- お名前・フリガナ
- ご所属(会社/団体名・部署)
- ご連絡先メールアドレス
- ご連絡先電話番号
- GIS体験講習 希望コース
- 懇親会参加の有無

プログラム

9:30	受付開始(午前の部：GIS体験講習)
10:00-13:00	GIS体験講習(体験講習は定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。) Aコース・・・体験講習「ArcGIS Desktop」(定員15名) Bコース・・・ワークショップ「最新の現地調査アプリを体験！」(定員20名) (インストール不要の現地調査用スマホアプリを体験します。)
13:00	受付開始(午後の部：講演会)
14:00-14:05	開会挨拶 田中 貴宏(広島大学大学院工学研究科)
14:05-14:35	講演「地域のつながりと地域活動を促進するために地理空間情報を利用して貢献できること」 浦川 豪(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科)
14:35-15:25	出展企業プレゼンテーション、各大学ポスター紹介
15:25-15:50	(休憩)・・・企業展示見学
15:50-16:20	事例紹介①「国土地理院が提供する地理空間情報」 木村 幸一(国土交通省 国土地理院中国地方測量部)
16:20-16:50	事例紹介②「長門再生協議会の取り組みについて」 笠原 宏文(株式会社ニュージャパナレッジ 統括本部) 吾郷 智之(山口県 農林水産部 長門農林事務所 農業部)
16:50-17:20	学生報告①「Survey 123を活用した横浜市の自然景観調査」佐々木 唯(広島大学) 学生報告②「“住宅地のつくられ方”からみた撤退パターンのモデル化」和氣 悠(岡山大学)
17:20-17:25	閉会挨拶
17:50-19:30	懇親会(会費：2,000円)

企業展示(13:00～)(於：中央図書館ライブラリーホール)

(株)エネルギー・コミュニケーションズ、(株)ジェクト、中電技術コンサルタント(株)、
(株)ニュージャパナレッジ、(株)パスコ、復建調査設計(株)、国土交通省国土地理院中国地方測量部(特別展示)

- 主催：「GIS Day in 中国 2017」実行委員会(広島大学大学院工学研究科 建築計画学研究室内)
- 共催：広島大学情報メディア教育研究センター
- 後援：地理情報システム学会中国支部、日本地図学会、日本地理学会、日本地図センター、東広島市
- 協賛：ESRIジャパン(株)、(株)エネルギー・コミュニケーションズ、(株)ジェクト、中電技術コンサルタント(株)、(株)ニュージャパナレッジ、(株)パスコ、復建調査設計(株)

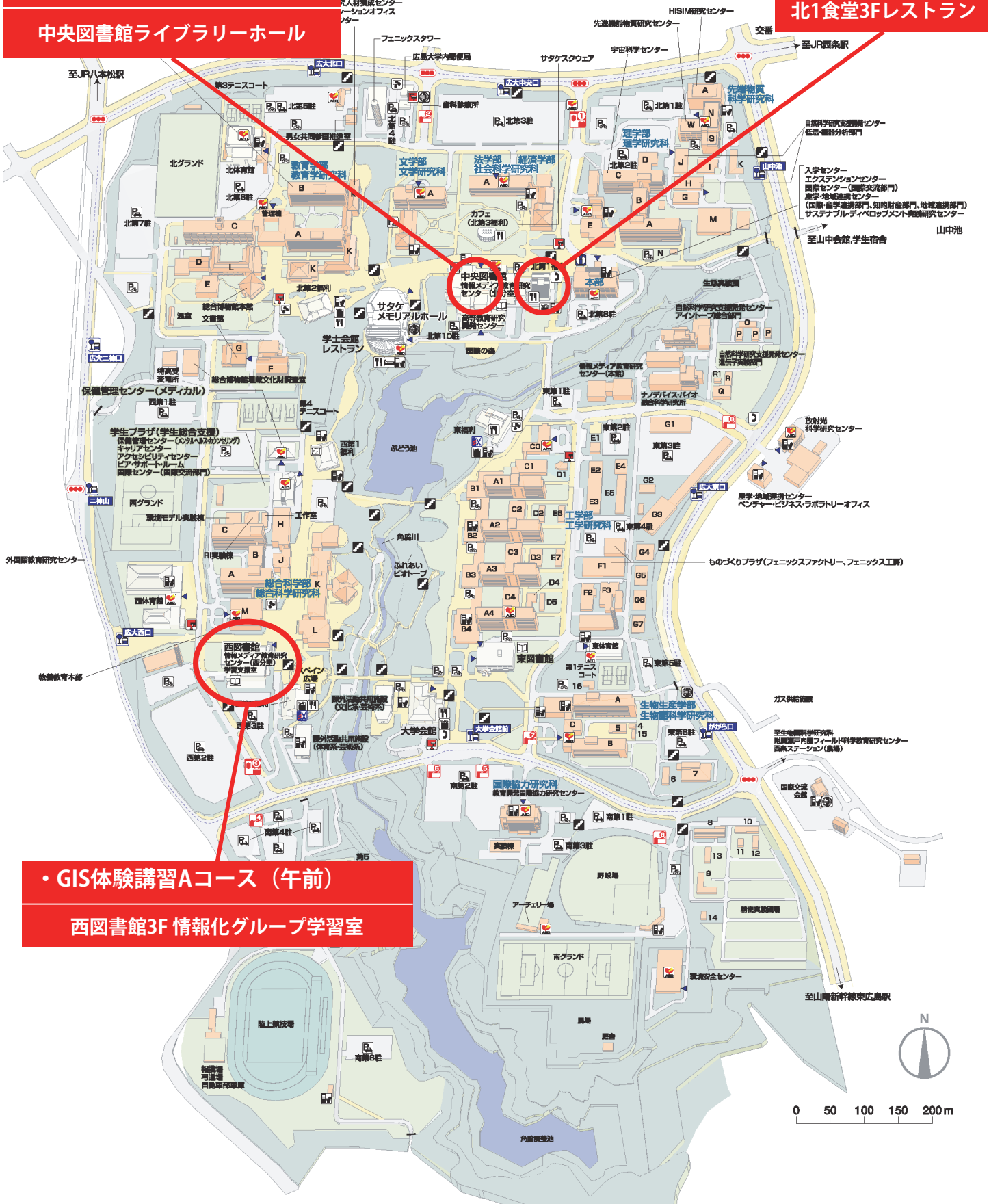
会場マップ

- ・講演会 (午後)
- ・GIS体験講習Bコース (午前)

中央図書館ライブラリーホール

懇親会会場

北1食堂3Fレストラン



- ・GIS体験講習Aコース (午前)

西図書館3F 情報化グループ学習室